

編集後記

橈骨遠位端骨折は上肢骨折のなかで最も頻度が高く、すべての整形外科医が治療に携わるといっても過言ではありません。また、中年以降の女性に多発しますが、最近の傾向として活動性やニーズの高い高齢者の増加により、早期機能回復および社会復帰を目的とした手術療法が選択される機会が増えています。そのような状況のなかで、今回 新進気鋭の先生方の本骨折に対する数多くの最新知見や極意が満載された本号を企画・編集させていただきました。私にとって大変光栄に存じますとともに、筆者の先生方、そして編集部をはじめとする関係各位にこの場を借りて深謝いたします。

私は2014年より本骨折の診療ガイドライン(改訂第2版, 日本整形外科学会・日本手外科学会監修, 南江堂 刊)の策定にかかわりました。その発刊から7年以上の歳月を経て、昨年10月、満を持して橈骨遠位端骨折診療ガイドライン 改訂第3版策定委員会が発足しました。現在、最新の「Minds 診療ガイドライン作成マニュアル 2020 ver. 3.0」に則り、西脇正夫委員長(荻窪病院 整形外科・手外科センター)のもと、委員、作成協力者、作成アドバイザーといった総勢23名の精鋭の先生方によって活発な討議・検討が行われております。今後は新たに設定したCQ(clinical question)に対して、スコープに記載された方法でシステマティックレビューを実施し、エビデンス総体の評価が進められていく予定です。当委員会では2027年5月の発刊を目指しておりますので、おそらく再来年の今頃には最新の知見を盛り込んだ新ガイドラインが世に出ることになるでしょう。是非楽しみにして今しばらくお待ちください。私もアドバイザーとして協力させていただきながら、引き続き策定の経緯を見守って参りたいと思っております。

(今谷潤也)

令和7年6月19日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.44 No.6

発行：年14回（年12回発行+増刊号2回）

編集顧問 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一／帖佐悦男

編集主幹 高平尚伸

編集委員 岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／岡崎 賢／國吉一樹／大島精司／兼氏 歩／谷口 晃

発行人 吉田富生

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は(株)メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：(株)文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541